

JC NEWS

NAGASAKI JC MAGAZINE

次年度理事長インタビュー
歴代理事会議
魂の再入会！

理事長挨拶 / 11月の事業報告

報告：ブロック会長として
世界大会について

12月お誕生日紹介

12月の事業予定

12 Vol.795
December 2024

2024年12月10日 発刊

理事長挨拶

~Chairperson's Message~



一般社団法人長崎青年会議所
第72代
理事長 **田添 太一**

挑戦と感謝

年初から、これまでの私の経験を基に本年度の活動・運動への想いを込めて書かせていただきました JC ニュースも、最後の筆を執ることになりました。これまでお読みいただいた正会員・特別会員の皆様に深く感謝を申し上げます。この12月号では、一年間の振り返りとこれからも続く長崎青年会議所の運動への想いを綴らせていただこうと思います。

本年度の理事長職に立候補することは人生で最も悩んだ決断となりました。もちろん、社業や家庭との兼ね合いの中でその職責を果たせるのか。という理由もありましたが、それよりも「本当に自分が預かれるのか」という不安が勝ったのでした。

私は元々、物事に強く自信が持てるタイプではありません。自分に経験がないことには今でも尻込みをしてしまいます。それは、そもそもの先天的な私の個性であり、その性格の根本自体は変わることはない。と自分自身を受け入れています。世の中には生まれつき強い意志と自信を常に持てる人もいるのでしょうか。羨ましい限りです。しかし、そんな私の大きな決断を後押ししてくれたのは、やはり「経験」でした。入会当初「あと数年、十数年やそこらで先輩達のようにになれるのか」と感じた焦燥感は、一つひとつの物事を乗り越えてくることで「自分にもできるはず」との思いに変わり、今では「俺もやってみせる」と自信に変えることができました。この長崎青年会議所で、そんな行く末が見えないほどの長い道のりを着実に歩ませていただき、この上ない最大の挑戦をさせていただいたことに深く感謝致します。

理事長職を間もなく終え、更に、次年度には卒業を控える身の私から、これからの長崎青年会議所を支えていただく現役の皆様と同じような経験を積んでいただきたいと切に願っています。

あっという間の第72年度の活動だったと感じますが、予定者段階からの約一年半を思い返してみると数えきれぬほどのいろいろなことがありました。私が立てた方針も、社会や長崎JCを取り巻く背景が刻々と変化していく中で、不足する部分が多々あったと反省することもあります。



理事役員をはじめとするメンバーの皆様には最後の最後まで支えられました。しかし、その不足は裏を返せば私たちに何が求められ、これから何を見据えていけば良いのかを明確にすることになったとも思います。また、予想もしていなかった良い経験も多く積ませていただくことにも繋がりました。特に、地域の関係諸団体の皆様には例年にも増してお世話になり、更に、大きな期待をかけていただいたことで、今後の長崎青年会議所の中長期的なビジョンをより鮮明にさせていただきました。私達のみでは地域を動かすことはできません。この貴重なご縁を今後も大切にさせていただくようお願いいたします。

長崎青年会議所の未来

昨今、国やこの地域を取り巻く問題は加速度的に拡大しており、かつ、それに伴う課題変化のスピードは目まぐるしく、将来の予測が非常に困難な時代に差し掛かっています。私たちの生活や社業という面においても、日を追うごとに様々な影響を痛感し、未来への漠然とした不安が大きくなってきております。

しかしながら、この長崎は「100年に一度の変革」の言葉が表すとおり、これからの社会課題に対して、真摯に向き合い、そして、それを打開していこうとする強い意志と姿勢を持った地域であります。これから、この好機を逃すことのないよう更なる官民が一体となったまちづくり、ひとづくりが求められていくと思いますが、そこで不可欠となってくるのは、それらを動かすべき人材の存在です。



私は、いつの時代も青年会議所がその先駆けであってほしい、そうあり続けたいと思っています。青年会議所としての強い自覚と大きな誇り、更に、地域への熱い思いを持って、いつまでも「意識」と「行動」に長けた集団でありましょう。最後になりますが、第72年度の活動が会員の皆様の今後に役立てていただけたのであれば大変嬉しく思います。一日は人生の中で、ごくわずかな時間かもしれませんが、しかし、一日一日の経験は必ず自分の未来へと繋がっています。一生そのものです。晩年を迎える頃、青年会議所を通じた人生がかけがえのないものだった。と懐かしむことができるよう、今という時を大切に参りましょう。



一年間のお付き合いに最大の感謝を示しつつ、これからの皆様のご活躍をご祈念申し上げ、本年最後のJCニュースのご挨拶とさせていただきます。一日一生。一年間本当にありがとうございました。

特集：次年度理事長インタビュー

次年度理事長である種田和彦君にインタビューをしました！



長崎JCの課題は何でしょうか？

現状、会員の約6割が入会3年未満のメンバーで構成されています。入会歴が短いこと自体はマイナス面ではありません。ただ、これまでの「72年間」という歴史の良い部分がしっかり引き継がれているか、卒業していく先輩方との共有できた時間は十分なものとなっているかという点は、1つの課題かと思います。会員は1つひとつの経験を大切にして、ノルマ的に参加するのではなく、意義を見出してほしいと思います。

種田理事長予定者の使命は何だとお考えでしょうか？

青年会議所は単年度制です。73年度も今後未来永劫続いていく長崎青年会議所の1頁にすぎませんが、その1頁が色褪せてしまうと、組織としての土台が崩れてしまいます。この「不連続の連続」に正面から取り組み、次に繋いでいく必要があります。単に「時間」が流れるのを待つのではなく、その瞬間瞬間の想いを次へと繋ぐことが大切だと感じています。

その中で一番忘れてはいけないのは、人に対する「敬意と感謝の気持ち」です。会員はそれぞれ仕事・家族・プライベートがある中で、JC活動・運動に取り組んでいます。確かに、個々人が入会することを自分で決めた結果なのですから、「活動をして当たり前」と考える人もいるかもしれませんが、それを否定するつもりはありませんが、どこまでいっても、組織を構成するのは、個々の人間です。一人の人として、社会人として、年代が異なるもの同士がお互いにその気持ちをもって接することの大切さを理解してもらおう、それが年間を通じた使命だと思います。

2025年度、メンバーに求めることとは何でしょうか？

どうせJCやるなら、どうせ一緒に時間を過ごすなら、これまでよりも「少しばかり」背伸びをして、「ちょっとばかり」情熱的に一緒に活動してみませんか。その「少し」「ちょっと」がいつのまにか自然と違和感なく、自分の時間となってくる瞬間があります。タイミングやきっかけは人それぞれだと思いますが、この団体に所属する人を信じてほしいと思います。一度退会し、JCへの様々な温度感を感じた私だからこそ、伝えられる部分があると思います。難しいことは考えず、長崎青年会議所を信じて活動してほしいと思います。



渉外広報委員会 深堀 直樹 君

特集：歴代理事会議

長崎JCには様々な役職があり、それぞれの役職ごとに世代を超えた交流が行われています。今年度で開催された歴代理事会議についてインタビューを行いました。

～歴代総務室長会議～

去る2024年10月18日(金)に、長崎市油屋町にある美食佳肴ルビコンにて、歴代総務室長会議を開催しました。この歴代総務室長会議とは、第60年度総務室長であられました高橋晋吾先輩を筆頭にその年の次年度総務室長予定者まで歴代の方々が一堂に会します。今回は、第73年度総務室長予定者当麻葵君のお披露目式となりました。世代間を超えたJC談議に花が咲き、皆様より暖かく期待を込めた応援を受けておりました。当日は、田添理事長より御樽を頂戴致しました。私は本来であれば、次年度予定者の紹介を先輩方にする役目なのですが、私より歴の長い当麻君は勝手に場に馴染んでおりました。そうすると、唯一、残された仕事は理事長の御樽を美味しくいただく業務のみです。田添理事長ありがとうございました。当麻君には、そのキャリアをいかんなく発揮して、総務室という組織の中軸にて大活躍をしてほしいです、第73年度のJC活動と運動の成功を祈念しております。



総務室長 浦川翔平 君

～歴代例会委員長会議～

去る8月30日に、例会委員長歴代会議が開催されました。今年は議案を構築する前に各歴代委員長にお時間をいただきまして、熊谷例会委員長予定者にアドバイスを行っていただきました。過去の例会について熱く想いをお話いただき、熊谷委員長予定者及び私も今年度例会運営に刺



激をいただきました。また、各歴代委員長同士の会話に懇親会場は爆笑の連続でした。各歴代委員長の愛ある想いに感謝して、来年の歴代委員長会議を楽しみにしております。
例会委員会委員長 関勝太郎 君

～歴代拡大委員長会議～



去る10月28日(月)IKホテルにて歴代拡大委員長会議が行われました。数ある委員会の中でも、ハズ…当たり委員会として活動して来られた歴代の委員長達が集まり次年度の溝上委員長予定者に拡大とは何かを教える会になります。まずは対象にはシャンパンは通じないなど基礎的な話を教えてもらい、過去の拡大方法などを教えていただきます。また今回の会議では先輩方から2名ほど紹介ができそうということで、卒業してからも拡大に対する想いが続くのもこの歴代拡大委員長会議の素晴らしとこだと感じました。ただ、私のときにほしかったなどは思いました(笑)
私も今年度で卒業となりますが、拡大は卒業してからもできる活動なので継続して拡大活動頑張ります！
拡大委員会委員長 大濱 健太郎 君

特集：魂の再入会！

去る、11月7日(木)に行われました第72年度理事会におきまして、楊和樹君の再入会が承認されました！やむを得ず退会されたのちの再入会。次年度はご卒業を迎えられることもあり、楊君を知らないメンバーに向けてこちらでご紹介します！

～楊 和樹 君～

楊和樹君は第61年度に入会され、第70年度までの10年間、JCに在籍されておりました。同期メンバーは山口直前理事長、國枝副理事長、当麻葵会務室長が現役メンバーとして活躍しており、同級生には田添理事長、種田次年度理事長予定者など長崎JCを牽引されているメンバーがおります。在籍されていた10年間では、2019年度長崎ブロック協議会総務委員長、第69年度まちづくり委員長を務められました。

以前のお勤め先は、事務局近くの「中国菜館 慶華園」の副社長として経営と料理作りに邁進されておりました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響もあり、お店を閉店すると同時に退会を余儀なくされました。JCの様々な食事会において楊君のお店を利用させていただいたこともあり、思い出深いメンバーもいらっしゃるのではないのでしょうか。現在は、第70年度理事長松島雄大先輩が経営されております、株式会社Signpost不動産の新地店店長として、長崎一の不動産屋を目指すため日々頑張っておられます。長崎JCの新たな同志として、今後とも宜しくお願い致します。



渉外広報委員会 石橋 克明 君



事業報告



11月例会

11月会務室担当例会

同心協力！～2024年度長崎JC No1は誰の手に～

Empower The Future

～このまちで働くということ～



11月例会

2024.11.12 (Tue)





去る11月12日、ホテルニュー長崎にて、第72年度11月例会が行われました。セレモニー及び委員会報告の円滑な進行をいただきありがとうございます。時間の関係上、今月はShow Time及びスマイルコーナーができなかったため、12月例会で行いたいと思います。次回Show Timeは、関委員長が張り切って皆様に対して登壇者の情報発信を行います。Last Show Timeを是非お楽しみにして下さい。

例会委員会 古川 弘大 君





11月会務室担当例会
同心協力！
～2024年度長崎JC
No1は誰の手に～

2024.11.12(Tue)





去る11月12日、ホテルニュー長崎にて、11月会務室担当例会、「同心協力(ドウシンキョウリョク)! ~2024年度 長崎 JC No1は誰の手に~」を開催しました。

第72年度の活動の振り返りを各委員会・事務局にそれぞれ工夫を凝らして発表していただいた結果、総務委員会が見事第1位に輝き、田添理事長に表彰されました。

改めて全会員に本年度の取組を共有することができ、会員同士の絆も深めていただくことができました。

例会委員会 北島 秀基 君





Empower The Future ～このまちで働くということ～

2024.11.23 (Sat)



去る11月23日(土)、DIAGONAL RUN NAGASAKIにて「Empower The Future ~このまちで働くということ~」が開催されました。

本事業は転出超過における現状の中で、長崎の企業で実際に働く従業員の話を聞き、長崎での就職を選択する可能性の向上を図る事業でした。

溝上拡大幹事をはじめ、委員会メンバーは長崎市内の約30校に足を運び、チラシ配りやポスターを掲示していただくことで周知に努めました。

当日は高校生、大学生は企業様の講演及び長崎について考えるグループワークにおいて真剣かつ積極的な姿勢で取り組んでいました。また私達にはない学生からの視点で、長崎についてどう考えているかを聞き、私達自身も学ぶことができた機会となりました。

今後も未来を担う子ども達に向けて、意味のある事業を行いたいと思います。

ひとづくり委員会 倉光智也君



報告



**2024年度長崎ブロック協議会
会長職を全うして**

**世界大会に参加して
～日本JC渉外メンバーとして～
～長崎JCメンバーの一員として～**

長崎ブロック協議会会長職を全うして

2024年度は長崎ブロック協議会50周年となりますが、その節目の年に会長職をお務めになられた山口知宏君へ今のお気持ちを伺ってみました！

2024年度長崎ブロック協議会会長の職をお預かりさせていただきました。役員一同JC運動を通じて、本気で長崎県の未来を変える覚悟で、1年間運動に取り組みました。本年度は長崎ブロック協議会創立50周年の節目となる年です。6月1日、長崎コンファレンス開催地でもある大村の地にて「大村ビッグバン」と銘打ちブロック大会を開催しました。ビッグバンという言葉には、高熱高密度の塊が大爆発を起こし、新しい世界を創っていくという意味が込められています。

私達の熱量を表現し、50周年の節目に長崎県の新しい可能性を示すことができました。私達の運動は全て長期戦略のもと設計されています。イノベーション・インバウンド、Web3.0、教育プラットフォーム、部活動地域移行、デジタルツールの活用推進など、全ての委員会が単年度で完結せず、団体輩出や仕組みづくりといった長期間かけてガチンコで未来を変えるための、新しい形をゼロベースで構築し、実現してきました。そして最高速度で2025年にバトンを繋ぎ、ともに長崎県の未来にコミットすることができそうです。川原副会長、熊谷委員長、新垣局長をはじめ多くの長崎JCのメンバーに出向いただき支えられた1年となりました。長崎ブロック協議会を力強くご支援賜り誠にありがとうございました！



2024年度長崎ブロック協議会 会長 山口知宏君

世界大会に参加して

台湾の地で行われました、世界大会に長崎JCからご参加された方の中からお二人にお話を伺ってみました！

去る10月29日～11月2日台湾の桃園市にある桃園コンベンション&エキシビションセンターで開催されたJCI世界大会に参加してきました。今回は開催地も比較的近くであったこと、佐藤事務局長の強烈なお誘いもあり、一度くらいは参加してみようと不安もありましたが、経験のために二つ返事で参加することにしました。滞在した台湾では食事、交通環境など日本との差を感じ驚きが多く、特に食事に関しては参加者の皆さん、なかなか口に合わず毎日のようにすき家などの見慣れたファーストフードに通い、またカップヌードルのジャンクオリティの高さを肌で感じる事ができました。台風21号の接近によりスケジュールに大幅な変更が出ましたが、最終日に行われた大会締め括りのプログラムであるクロージングセレモニー、最後の晚餐であるフェアウェルGARAに参加できました！特にフェアウェルGARAでは、立川常務理事と佐藤事務局長のもとに様々な国の会員が訪れ、国際アカデミーで培われた人脈の広さに驚きました！貴重な体験となりましたので、是非皆さんも参加されてみては如何でしょうか！？



交流委員会 古場 繁君

世界大会に参加して

日本JC渉外委員会の会頭補佐として参加し、とても貴重な経験をさせていただきました。メンバーは入れないいろいろな会場に入って各国会頭のお話が近くで聞けたり、普段見れないような役員達の一面が見れたり、充実した時間を過ごさせていただきました。

笑って、泣いて、怒って、忙しい日々でした。

6DAYS毎日、朝は会頭より早く起きお出迎えから始まり、会議や懇親会が終わり、ホテルにお送りするまでが私のスケジュールです。毎日3時間睡眠くらいでした。泣

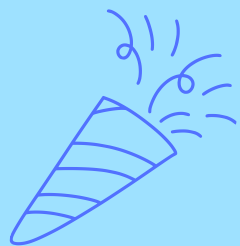
その中で半日だけフリーの時間をいただけたので去年や一昨年に日本出向で知り合ったお友達と観光に行きました。

日本JCの委員会に出向して良かったことは、なんととっても全国にお友達ができることです。これが1番！！

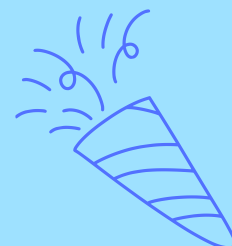
心から信頼できる人に出会えたり、お仕事に繋がったり、各LOMそれぞれ違うのでいろいろなやり方や話が聞けて参考になったり、出会えば出会うほど自分の財産になると思います。



12月のお誕生日



特集



12/2



例会委員会
関 勝太郎 君

12/3



まちづくり委員会
一倉 瑞貴 君

12/4



会員室 室長
小川 清貴 君

12/9



事務局
花原 結希 君

12/12



渉外広報委員会
秋浦 有紀 君

12/13



例会委員会
溝口 雄大 君

12/15



ひとづくり委員会
増山 昌吾 君

12/24



まちづくり委員会
佐藤 涼平 君

12/25



総務委員会
長尾 優輝 君

12月の予定

12月例会

事業について教えてください

12月12日(木)、ホテルニュー長崎3階鳳凰閣東にて12月定時総会を開催致します。当日は、第1号議案「第73年度事業計画(案)」、第2号議案「第73年度収支予算(案)」が上程されます。この議題は第73年度理事の皆様の想いが詰まった事業計画であり、計画を実行するためには正会員の皆様にご承認が必要となります。

皆さんへのお願いごと

委員会報告時に超過をする委員会がございますが、内容につきまして委員会内容をメインで行って下さい。また例会中の退出が多く見受けられますので途中退出はお控え下さい。例会運営のスムーズな進行にご協力を宜しくお願い致します。



例会委員会
関委員長

12月定時総会

事業について教えてください

12月12日(木)、ホテルニュー長崎3階鳳凰閣東にて12月定時総会を開催致します。当日は、第1号議案「第73年度事業計画(案)」、第2号議案「第73年度収支予算(案)」が上程されます。この議題は第73年度理事の皆様の想いが詰まった事業計画であり、計画を実行するためには正会員の皆様にご承認が必要となります。

皆さんへのお願いごと

第73年度の方向性が決まる重要な総会となりますので、是非ご出席していただきますようお願い申し上げます。

総務委員会
松尾委員長



12月の予定

Nagasaki Xmas stroll ～in foreign Settlement～

事業について教えてください

タイトルどおり、長崎市南山手・東山手エリアの長崎居留地を舞台にした、外国人対象のフォトスタンプラリーです。地域の方々にもご協力いただき、1年間向き合ってきたインバウンド対策の一步を踏み出したいと思います。

皆さんへのお願いごと

事業構築にあたっては紆余曲折ありましたが、まちづくり委員会最後の事業を何としても成功させたいと思います！動員のご協力宜しくお願いします。



まちづくり委員会
桑原委員長

卒業式及び卒業生を送る夕べ

事業について教えてください

来る、12月20日（金）ホテルニュー長崎にて「卒業式及び卒業生を送る夕べ」を開催します。

今年度の最後の事業であり、卒業予定者が現役として行う最後の事業となりますので、多く会員で盛大にお祝いし、絆を深めていただくとともに、長年のご活躍の労いを行いたいと思います。

皆さんへのお願いごと

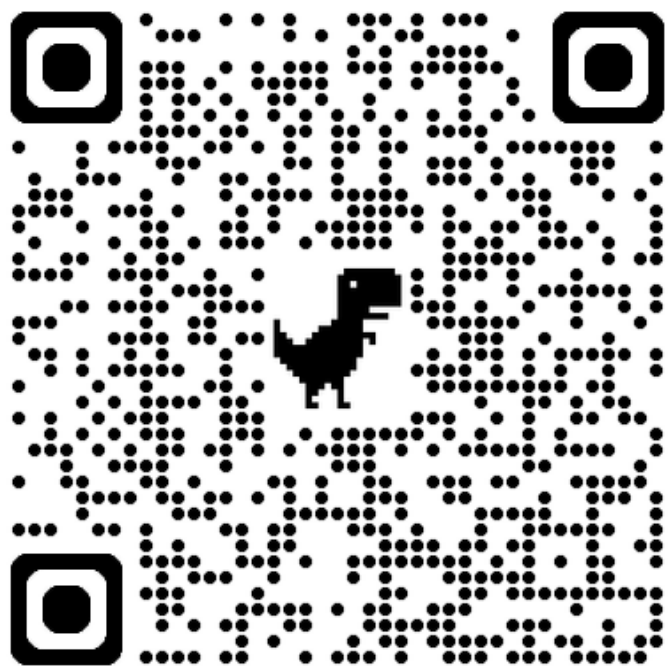
皆様ご参加のほど宜しくお願いします。

また、様々なことをご協力をお願いすると思いますので宜しくお願いします！！

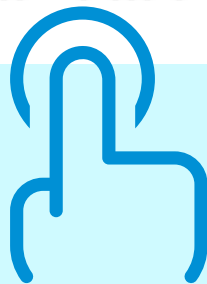


交流委員会
田中委員長

アンケートにご協力を 宜しくお願い致します



←正会員の方は
こちらをタッチ



特別会員の方は→
こちらをタッチ

